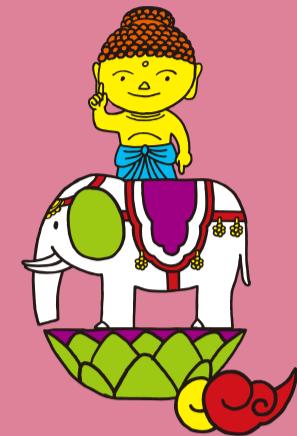
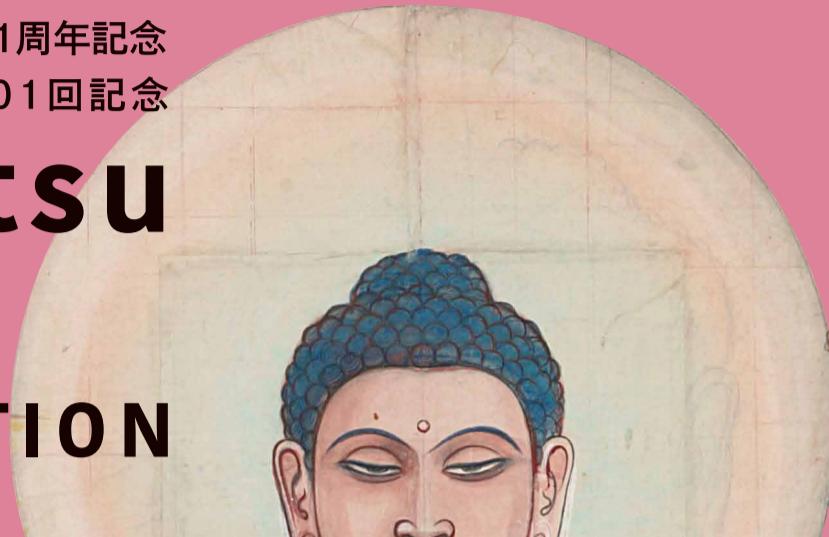


長野市仏教会創立81周年記念  
仏都花まつり第101回記念

# Kosetsu Nosu EXHIBITION



降魔成道(部分) 永平寺所蔵

2023

5/12<sup>金</sup>→5/21<sup>日</sup>

10:00~17:00 ※5/12は14:00~17:00  
会期中無休 [入場無料]

北野カルチュラルセンター

〒380-0845 長野県長野市西後町1603

5/12<sup>金</sup>14:00~ オープニング法要  
大本山永平寺貫首南澤道人不老閣猊下 御親修  
「釈迦牟尼仏慶讃法要」並びに「野生司香雪画伯五十回忌法要」

記念講演「野生司香雪の生涯と仏伝壁画」  
元徳島文理大学非常勤講師 溝渉茂樹氏

5/13<sup>土</sup>11:00~  
記念講演「釈尊絵伝～野生司香雪画伯の世界」  
平等院住職 神居文彰師

5/14<sup>日</sup>11:00~、13:30~「法妹」藤間千勢津社中  
※各催事には混雑緩和の為に定員がございます。  
事前予約は行わず当日受付になります。

# 野生司

サールナート（インド四大聖地）に  
仏伝壁画を描いた画家

詳しくは！



D. Nakazawa Sadayuki

長野市仏教会創立81周年記念  
仏都花まつり第101回記念  
**Kosetsu  
Nosu  
EXHIBITION**



正面からみた初転法輪寺

令和5年5月、長野市仏教会は、「野生司香雪展」を開催いたします。

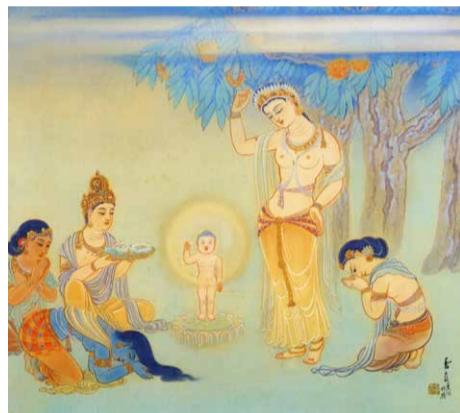
この展覧会は、令和4年、当仏教会が創立80周年を迎え、事業を引き継いできた「仏都花まつり」が第100回目の節目を迎えたことを記念するもので、コロナ感染症拡大防止の観点から一年延期して行うものです。

野生司香雪画伯は、仏教四大聖地の一つであるインドサールナートの初転法輪寺に、釈尊の生涯を辿る記念碑的な大壁画を描かれたことで世界的に知られます。香川県出身の画伯は、戦中戦後、長野を拠点に活躍され、各寺院をはじめ地域の方々と親しくご縁を結ばれるとともに、当時創立された長野市仏教会の活動にも多大な貢献をされました。

この展覧会では、野生司画伯の没後50年を迎える中で、『印度初転法輪寺壁画大下絵』(永平寺蔵)の展示を中心に野生司画伯を顕彰し、長野の人々との交流の足跡もあわせて展示いたします。



「村女の供養(下絵)」



「降誕」(仏教伝道協会)



「佛教伝来」昭和15年(善光寺雲上殿 壁画)



「ガンジスの沐浴」大正中期



「ヒマラヤ」大正末期



野生司 香雪  
のうす こうせつ

野生司香雪(本名野生司述太 1885~1973)は、明治18年に香川県高松市郊外で浄土真宗の僧侶の長男として生まれました。絵が得意だった香雪は、東京美術学校(現東京藝術大学)に進み日本画を学び、卒業後は横山大観らが再興した日本美術院に参加しました。大正6年には仏教美術研究のためにインドに渡り、アジャンター壁画の模写に向かう荒木寛方に出会い、誘われて参加し、現地で美校時代からの親友、桐谷洗鱗に出会いました。帰国後の大正9年にその体験を生かした六曲一双の屏風「窟院の朝」を院展に出品して入選ましたが、以後は画壇から遠ざかりました。

昭和6年、仏教の絶えたインドでの仏教復興を志し世界に呼びかけ活動していたスリランカ人のダルマ・バーラ(1864~1933)がサールナート(鹿野園)に寺院を建立し、堂内に釈尊像を描くことを、日本に依頼してきました。制作者として桐谷洗鱗が選ばれましたが、渡印直前に病に倒れ急逝、再度協議して香雪が選ばれ、足かけ5年をかけて苦難の末に完成させました。それは、かつて香雪が所属した日本美術院の創設者、岡倉天心、横山大観らが望んだ日本画を世界にとの志の実現でもありました。

昭和11年、帰國した香雪に、善光寺から、新築中の雲上殿に壁画を揮毫してほしいとの依頼がありました。建物の工事は昭和16年に完成しましたが、第2次世界大戦に突入し、壁画が完成したのは昭和22年でした。壁画には「善光寺縁起」が語る善光寺本尊伝來の物語と、あわせて、釈尊像と聖徳太子像が描かれました。これにより香雪は、初転法輪寺に描く予定で描けなかった画題「仏教の世界伝播の一例」を完結させ、初転法輪寺壁画と善光寺壁画とを時空を超えて結びつけました。香雪は、その後、長野市の芸術、仏教関係者ら文化人と交流し、晩年は山ノ内町の渋温泉の山荘を終の棲家として、昭和47年に逝去しました。享年88歳。インドの壁画は昨年保存修理工事が完了しました。

主催|長野市仏教会 共催|仏教伝道協会 協賛|善光寺・善光寺大勧進・善光寺大本願・本願寺長野別院・淨土宗ともいき財團・北野建設株式会社 協力|大本山永平寺・野生司香雪画伯顕彰会・清蘭堂  
後援|インド大使館・全日本仏教会・長野県仏教会・日本仏教保育協会・長野市仏教保育連盟・信濃毎日新聞社・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・INC長野ケーブルテレビ



北野カルチュラルセンター

〒380-0845 長野県長野市西後町1603